

崩壊した山地を復旧し、地域の安全・安心を確保 (広島県神石郡神石高原町)

事業者：林野庁 近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署

<対策前>

山地の崩壊発生状況



<対策後>

山地の復旧状況



対策名：No.30 国土強靱化緊急森林対策（治山施設）

事業名：治山事業

- ポイント**
- 3か年緊急対策により、崩壊した山地の復旧を緊急に実施
 - 森林による土砂崩壊防止等の機能の発揮により、地域の安全・安心を確保

地域の概要・課題

台風に伴う豪雨により、山地の崩壊が発生し地域生活に重要な道路が寸断されました。次期降雨等による拡大崩壊や更なる土砂の流出により、下流域に被害を及ぼす危険性が高く、緊急的な復旧が求められていました。

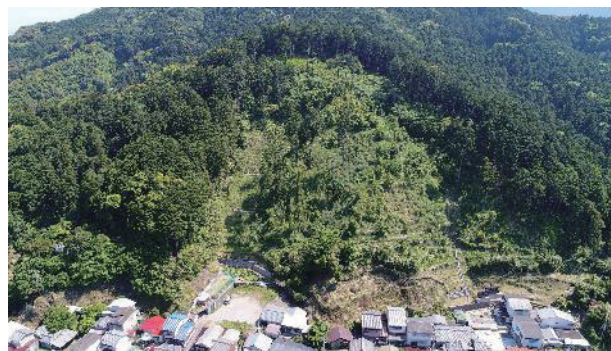
事業の概要

治山施設（山腹工※）の整備により、崩壊した山地を復旧し、道路等の保全対象への更なる被害発生を防止しました。

※山腹斜面の安定を目的とする構造物を配置するなどにより、森林の再生を促す工法。

【見込まれる効果】

今後、山地の安定化により、森林が再生していくことで、森林による土砂崩壊防止等の機能が発揮され、豪雨等による崩壊等発生を未然に防止します。



(効果イメージ) 治山施設による森林の再生